

GRI内容索引

利用に関する声明

積水ハウス株式会社が発行するESG Fact Book 2026、ESG Data Book 2026では、2025年度（2025年2月1日～2026年1月31日）の期間について、GRIスタンダードを参照して報告しています。例年同時期に公開していたValue Report 2026は、2026年8月の公開を予定しております。

利用したGRI 1

GRI 1：基礎2021

GRI2:一般開示事項2021

GRI2：1. 組織と報告実務

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
2-1	組織の詳細	会社概要	WEB ↗
2-2	組織のサステナビリティ報告の対象となる事業体	会社概要	WEB ↗
		ESG Data Book 2026 > 編集方針	1 ↗
		有価証券報告書	WEB ↗
2-3	報告期間、報告頻度、連絡先	ESG Fact BOOK 2026 > 編集方針	1 ↗
		ESG Data BOOK 2026 > 編集方針	1 ↗
2-4	情報の修正・訂正記述	ESG Fact Book 2026 > 新築住宅等からのCO ₂ 排出削減率	7 ↗
		ESG Fact Book 2026 > 事業活動におけるCO ₂ 排出削減率	13 ↗
		ESG Data Book 2026 > 新築住宅等からのCO ₂ 排出削減率	3 ↗
		ESG Data Book 2026 > マテリアルバランス（2025年度における事業拠点の環境負荷）	9 ↗
		ESG Data Book 2026 > スコープ1、2、3温室効果ガス排出量の推移	15 ↗
2-5	外部保証	ESG Data BOOK 2026（2026年5月末更新予定）	WEB ↗

GRI2：2. 活動と労働者

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
2-6	活動、バリューチェーン、その他の取引関係	ESG Fact Book 2026 > サプライチェーン・マネジメント	146-149 ↗
2-7 2-8	従業員 従業員以外の労働者	ESG Data Book 2026 > 従業員に関する基本情報	36 ↗
		ESG Data Book 2026 > 人材採用	43 ↗
		ESG Data Book 2026 > 労働安全衛生	48-49 ↗

GRI内容索引

GRI2：3. ガバナンス

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
2-9	ガバナンス構造と構成	会社情報 > コーポレートガバナンス・内部統制システム	WEB 🔗
		会社情報 > 役員一覧	WEB 🔗
2-10	最高ガバナンス機関における指名と選出	第75回定時株主総会招集ご通知	12-24 🔗
		有価証券報告書 > 役員 の 状況	101-106 🔗
2-11	最高ガバナンス機関の議長	有価証券報告書 > コーポレートガバナンスの状況等 > 取締役会	87-88 🔗
2-12	インパクトのマネジメントの監督における最高ガバナンス機関の役割	有価証券報告書 > コーポレートガバナンスの体制	86 🔗
		ESG Fact Book 2026 > ガバナンス	150-151 🔗
		ESG Fact Book 2026 > ガバナンス > 国際的なイニシアチブへの参画や行政・業界団体等との活動	169-170 🔗
2-13	インパクトのマネジメントに関する責任の移譲	有価証券報告書 > コーポレートガバナンスの体制	86 🔗
2-14	サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割	ESG Fact Book 2026 > ガバナンス	150-151
2-15	利益相反	有価証券報告書 > 関連当事者との取引	189 🔗
		贈収賄・腐敗行為防止ポリシー	WEB 🔗
2-16	重大な懸念事項の伝達	有価証券報告書 > 内部統制システムの運用状況	99 🔗
2-17	最高ガバナンス機関の集合的知見	有価証券報告書 > 取締役会スキルマトリックス	89 🔗
2-18	最高ガバナンス機関のパフォーマンス評価	有価証券報告書 > 評価結果の概要	92 🔗
2-19	報酬方針	有価証券報告書 > 内部統制システム構築の基本方針	97 🔗
2-20	報酬の決定プロセス	有価証券報告書 > 役員の報酬等	125-133 🔗
2-21	年間報酬総額の比率	有価証券報告書 > 役員ごとの連結報酬等の総額等	133 🔗
		ESG Data Book 2026 > 従業員に関する基本情報	36 🔗

GRI内容索引

GRI2：4. 戦略、方針、実務慣行

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
2-22	持続可能な発展に向けた戦略に関する声明	ESG Fact Book 2026 > ガバナンス > 戦略	152 ↗
2-23	方針声明	環境関連コミットメント	WEB ↗
		積水ハウスグループ人権方針	WEB ↗
		CSR調達ガイドライン	WEB ↗
2-24	方針声明の実践	ESG Fact Book 2026 > サプライチェーン・マネジメント	146-149 ↗
2-25	マイナスのインパクトの是正プロセス	ESG Fact Book 2026 > 人権に関する相談窓口	124 ↗
		ESG Fact Book 2026 > 海外オンサイトデュー・ディリジェンスの実施	36 ↗
		ESG Fact Book 2026 > サプライヤーのモニタリング	148 ↗
2-26	助言を求める制度および懸念を提起する制度	ESG Fact Book 2026 > 人権に関する相談窓口	124 ↗
2-27	法規制遵守	ESG Fact Book 2026 > ガバナンス > 指標と進捗	163 ↗
2-28	会員組織を持つ団体	ESG Fact Book 2026 > 国際的なイニシアチブへの参画や行政・業界団体等との活動	169-170 ↗

GRI2：5. ステークホルダー・エンゲージメント

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
2-29	ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ	ESG Fact Book 2026 > ステークホルダーとの連携	125 ↗
		ESG Fact Book 2026 > 持続可能な木材調達の推進	33 ↗
		ESG Fact Book 2026 > サプライヤーのモニタリング	148 ↗
2-30	労働協約	SEKISUI HOUSE HUMAN RIGHTS REPORT > 人権方針とその策定プロセス > 結社の自由および団体交渉権の尊重に関する従業員との対話	WEB ↗

GRI3：マテリアルな項目2021

GRI3：2. マテリアルな項目に関する開示事項

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
3-1	マテリアルな項目の決定プロセス	ESG Fact Book 2026 > ガバナンス > 戦略	152 ↗
3-2	マテリアルな項目のリスト	ESG Fact Book 2026 > マテリアリティ特定景と果たすべき使命	153 ↗
3-3	マテリアルな項目のマネジメント	ESG Fact Book 2025 > マテリアリティマネジメント	155-157 ↗
		ESG Fact Book 2026 > ガバナンス > 指標と進捗	158-163 ↗

GRI内容索引

項目別スタンダード（環境）

GRI201：経済パフォーマンス2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
201-1	創出、分配した直接的経済価値	ESG Data Book 2026 > 各国で支払った税の内訳	56 🔗
		有価証券報告書	WEB 🔗
201-2	気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会	ESG Fact Book 2026 > 脱炭素社会への貢献	7-21 🔗
		ESG Fact Book 2026 > 気候関連開示（「TCFD提言」に沿った情報開示及び各国法令に基づく情報開示への対応）	22-29 🔗
		有価証券報告書 > 連結財務諸表等	WEB 🔗
201-3	確定給付型年金制度の負担、その他の退職金制度	有価証券報告書 > (退職給付関係)	WEB 🔗
201-4	政府から受けた資金援助	—	—

GRI202：地域経済でのプレゼンス2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
202-1	地域最低賃金に対する標準的新入社員給与の比率（男女別）	—	—
201-2	地域コミュニティから採用した上級管理職の割合	ESG Fact Book 2026 > グローバル人材の活躍推進	95 🔗

GRI203：間接的な経済的インパクト2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
203-1	インフラ投資および支援サービス	ESG Fact Book 2026 > 脱炭素社会への貢献	7-21 🔗
203-2	著しい間接的な経済的インパクト	ESG Fact Book 2026 > 脱炭素社会への貢献	7-21 🔗
		ESG Fact Book 2026 > 積水ハウス マッチングプログラム	119-120 🔗

GRI204：調達慣行2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
204-1	地元サプライヤーへの支出の割合	ESG Fact Book 2026 > 木材調達における生物多様性保全 > 伐採地別割合	35 🔗

GRI205：腐敗防止2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
205-1	腐敗に関するリスク評価を行っている事業所	有価証券報告書 > 内部監査の状況	122 🔗
205-2	腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修	贈収賄・腐敗行為防止ポリシー	WEB 🔗
205-3	確定した腐敗事例と実施した措置	ESG Fact Book 2026 > ガバナンス > 指標と進捗	163 🔗

GRI206：反競争的行為2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
206-1	反競争的行為、反トラスト、独占的慣行により受けた法的措置	ESG Fact Book 2026 > ガバナンス > 指標と進捗	163 🔗

GRI207：税金2019

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
207-1	税務へのアプローチ	税の透明性	WEB 🔗
207-2	税務ガバナンス、管理、およびリスクマネジメント	税の透明性	WEB 🔗
207-3	税務に関連するステークホルダー・エンゲージメントおよび懸念への対処	—	—
207-4	国別の報告	ESG Data Book 2026 > 各国で支払った税の内訳	56 🔗

GRI内容索引

項目別スタンダード（環境）

GRI301：原材料2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
301-1	使用原材料の重量または体積	ESG Data Book 2026 > マテリアルバランス（2025年度における事業拠点の環境負荷）	9 🔗
		ESG Data Book 2026 > 木材調達における生物多様性保全 > 木材調達量	19 🔗
		ESG Data Book 2026 > 生産および施工部門における取り組み・生産投入資材量	20 🔗
301-2	使用したリサイクル材料	ESG Data Book 2026 > 廃棄物排出量	21 🔗
301-3	再生利用された製品と梱包材	ESG Fact Book 2025 > リサイクルの取り組み	59-60 🔗

GRI302：エネルギー2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
302-1	組織内のエネルギー消費量	ESG Data Book 2026 > 環境 > エネルギー使用／購入／発電の状況	17 🔗
302-2	組織外のエネルギー消費量	ESG Data Book 2026 > 環境 > 不動産ポートフォリオにおける年次データ	18 🔗
302-3	エネルギー原単位	—	—
302-4	エネルギー消費量の削減	ESG Data Book 2026 > 環境 > エネルギー使用／購入／発電の状況	17 🔗
302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減	ESG Data Book 2026 > 環境 > エネルギー使用／購入／発電の状況	17 🔗

GRI303：水と排水2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
303-1	共有資源としての水との相互作用	ESG Fact Book 2026 > 水セキュリティ	67-70 🔗
303-2	排水に関連するインパクトのマネジメント	ESG Fact Book 2026 > 水セキュリティ	67-70 🔗
303-3	取水	ESG Fact Book 2026 > 水セキュリティ	67-70 🔗
303-4	排水	ESG Fact Book 2026 > 水セキュリティ	67-70 🔗
303-5	水消費	ESG Data Book 2026 > 積水ハウスグループの水使用量・排水量	27 🔗

GRI304：生物多様性2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
304-1	保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の高い地域、もしくはそれらの隣接地域に所有、賃借、管理している事業サイト	ESG Fact Book 2026 > 木材調達におけるデュー・ディリジェンスの徹底	36 🔗
		ESG Fact Book 2026 > 生物多様性に寄与できる企業緑地と「自然共生サイト」認定取得	38 🔗
		ESG Fact Book 2026 > TNFD（自然関連財務情報開示タスクフォース）提言に沿った情報開示	40-54 🔗
304-2	活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト	ESG Fact Book 2026 > TNFD（自然関連財務情報開示タスクフォース）提言に沿った情報開示	40-54 🔗
304-3	生息地の保護・復元	ESG Fact Book 2026 > 生物多様性保全	30-39 🔗
		ESG Fact Book 2026 > TNFD（自然関連財務情報開示タスクフォース）提言に沿った情報開示	40-54 🔗
304-4	事業の影響を受ける地域に生息するIUCNレッドリストならびに国内保全種リスト対象の生物種	—	—

GRI内容索引

項目別スタンダード（環境）

GRI305：大気への排出2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
305-1	直接的な温室効果ガス（GHG）排出（スコープ1）	ESG Data Book 2026 > スコープ1、2温室効果ガス排出量（2025年度）	11 🔗
305-2	間接的な温室効果ガス（GHG）排出（スコープ2）	ESG Data Book 2026 > スコープ1、2温室効果ガス排出量（2025年度）	11 🔗
305-3	その他の間接的な温室効果ガス（GHG）排出（スコープ3）	ESG Data Book 2026 > スコープ3温室効果ガス排出量（2025年度）	12 🔗
305-4	温室効果ガス（GHG）排出原単位	ESG Data Book 2026 > 売上高当たりのスコープ1、2排出原単位	11 🔗
305-5	温室効果ガス（GHG）排出量の削減	ESG Data Book 2026 > 新築住宅等からのCO ₂ 排出削減率	3 🔗
		ESG Data Book 2026 > 事業活動におけるCO ₂ 排出削減率	7 🔗
		ESG Data Book 2026 > 資材・原材料調達段階のCO ₂ 排出削減	8 🔗
		ESG Data Book 2026 > 環境 > 脱炭素社会への貢献 > スコープ1、2、3温室効果ガス排出量の推移	15 🔗
		ESG Data Book 2026 > 事業拠点毎の温室効果ガス排出量（スコープ1、2）の推移	16 🔗
305-6	オゾン層破壊物質（ODS）の排出量	ESG Data Book 2026 > バリューチェーン温室効果ガス（GHG）排出状況	11 🔗
305-7	窒素酸化物（NOx）、硫黄酸化物（SOx）、およびその他の重大な大気排出物	ESG Data Book 2026 > 工場生産における化学物質の大気などへの工場外排出	23 🔗
		ESG Data Book 2026 > PRTR法対象物質の排出量・移動量（2025年度）	25-26 🔗
		ESG Data Book 2026 > 大気分析結果	34 🔗

GRI306：廃棄物2020

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
306-1	廃棄物の発生と廃棄物関連の著しいインパクト	ESG Fact Book 2026 > サーキュラーエコノミーに向けた取り組み > その他の取り組み	58 🔗
306-2	廃棄物関連の著しいインパクトの管理	ESG Fact Book 2026 > サーキュラーエコノミーに向けた取り組み > その他の取り組み > 戦略	55 🔗
		ESG Fact Book 2026 > サーキュラーエコノミーに向けた取り組み > その他の取り組み	58 🔗
306-3	発生した廃棄物	ESG Data Book 2026 > マテリアルバランス（2025年度における事業拠点の環境負荷）	9 🔗
		ESG Data Book 2026 > 廃棄物排出量	21 🔗
		ESG Data Book 2026 > 有害廃棄物排出量	21 🔗
306-4	処分されなかった廃棄物	ESG Data Book 2026 > 廃棄物排出量	21 🔗
306-5	処分された廃棄物	ESG Data Book 2026 > 廃棄物排出量	21 🔗

GRI308：サプライヤーの環境面のアセスメント2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー	ESG Fact Book 2026 > CSR調達のPDCAの実践	147 🔗
308-2	サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置	ESG Fact Book 2026 > 木材調達におけるリスク調査と評価	34 🔗
		ESG Fact Book 2025 > 環境 > TNFD（自然関連財務情報開示タスクフォース）提言に沿った情報開示	40-54 🔗

GRI内容索引

項目別スタンダード（社会）

GRI401：雇用2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
401-1	従業員の新規雇用と離職	ESG Fact Book 2026 > D&Iの推進 > 指標	88 ↗
		ESG Data Book 2026 > 人財採用	43 ↗
401-2	正社員には支給され、非正規社員には支給されない手当	ESG Fact Book 2026 > 資格祝金支給制度	83 ↗
401-3	育児休暇	ESG Fact Book 2026 > D&Iの推進 > 指標	88-89 ↗
		ESG Data Book 2026 > 幸せの基盤づくり	42 ↗

GRI403：労働安全衛生2018

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
403-1	労働安全衛生マネジメントシステム	ESG Fact Book 2026 > 労働安全衛生	139-145 ↗
403-2	危険性（ハザード）の特定、リスク評価、事故調査	ESG Fact Book 2026 > 労働安全衛生	139-145 ↗
403-3	労働衛生サービス	ESG Fact Book 2026 > 健康づくり支援	105-106 ↗
		ESG Fact Book 2026 > ガバナンス > 指標と進捗	161 ↗
403-4	労働安全衛生における労働者の参加、協議、コミュニケーション	ESG Fact Book 2026 > 労働安全衛生	139-145 ↗
		SEKISUI HOUSE GROUP HUMAN RIGHTS REPORT	5 ↗
403-5	労働安全衛生に関する労働者研修	ESG Fact Book 2026 > 従業員に対する労働安全衛生の取り組み	140 ↗
		ESG Fact Book 2026 > 施工に関わる安全衛生教育研修の実施	142 ↗
403-6	労働者の健康増進	ESG Fact Book 2026 > 健康づくり支援	105-106 ↗
403-7	ビジネス上の関係で直接結びついた労働安全衛生の影響の防止と軽減	ESG Fact Book 2026 > 労働安全衛生体制	139 ↗
403-8	労働安全衛生マネジメントシステムの対象となる労働者	ESG Fact Book 2026 > 労働安全衛生体制	140 ↗
		ESG Fact Book 2026 > 労働災害発生状況	144 ↗
403-9	労働関連の傷害	ESG Fact Book 2026 > 労働災害発生状況	144 ↗
403-10	労働関連の疾病・体調不良	ESG Fact Book 2026 > 労働災害発生状況	144 ↗
		ESG Data Book 2026 > 休業災害度数率／業務上疾病度数率（休業1日以上を集計）	48 ↗
		ESG Data Book 2026 > 部門毎の休業災害度数率／業務上疾病度数率（休業1日以上を集計）	49 ↗

GRI内容索引

項目別スタンダード（社会）

GRI404：研修と教育2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
404-1	従業員一人あたりの年間平均研修時間	ESG Fact Book 2026 > キャリア自律コース	80 🔗
404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム	ESG Fact Book 2026 > キャリア自律支援	80-86 🔗
		ESG Fact Book 2026 > ベクトルの一致	109-113 🔗
404-3	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合	ESG Fact Book 2026 > キャリア面談	102 🔗

GRI405：ダイバーシティと機会均等2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	ESG Fact Book 2026 > D&Iの推進 > 指標	87-88 🔗
		ESG Data Book 2026 > 取締役会、監査役会	52 🔗
405-2	基本給と報酬の男女比	有価証券報告書	11-13 🔗
		ESG Data Book 2026 > 男女の賃金格差	40 🔗

GRI406：非差別2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
406-1	差別事例と実施した是正措置	—	—

GRI407：結社の自由と団体交渉2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
407-1	結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性のある事業所およびサプライヤー	—	—

GRI408：児童労働2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
408-1	児童労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	—	—

GRI409：強制労働2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
409-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	—	—

GRI410：保安慣行2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
410-1	人権方針や手順について研修を受けた保安要員	ESG Fact Book > 事業所のセクハラ・パワハラ相談窓口担当者	124 🔗

GRI内容索引

項目別スタンダード（社会）

GRI411：先住民族の権利2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
411-1	先住民族の権利を侵害した事例	—	—

GRI413：地域コミュニティ2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所	ESG Fact Book 2026 > 工場サイトレポート	71-76 🔗
		ESG Fact Book 2026 > 地方創生事業	127-131 🔗
413-2	地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト（顕在的、潜在的）を及ぼす事業所	—	—

GRI414：サプライヤーの社会面のアセスメント2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
414-1	社会的基準により選定した新規サプライヤー	ESG Fact Book 2026 > サプライチェーン・マネジメント	146-149 🔗
414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置	ESG Fact Book 2026 > サプライチェーン・マネジメント	146-149 🔗

GRI415：公共政策2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
415-1	政治献金	—	—

GRI416：顧客の安全衛生2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
416-1	製品・サービスのカテゴリーに対する安全衛生インパクトの評価	ESG Fact Book 2026 > お客様への取り組み	132 🔗
		ESG Data Book 2026 > お客様への取り組み	47 🔗
416-2	製品・サービスの安全衛生インパクトに関する違反事例	ESG Data Book 2026 > 法令の遵守状況	56 🔗

GRI417：マーケティングとラベリング2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
417-1	製品およびサービスの情報とラベリングに関する要求事項	ESG Fact Book 2026 > 快適な暮らしと脱炭素化を両立 災害レジリエンス性の強化	7-21 🔗
		ESG Fact Book 2026 > 森林認証（CoC認証）の取得	36-37 🔗
		ESG Fact Book 2025 > 住宅の長寿命化に向けた取り組み	137 🔗
417-2	製品およびサービスの情報とラベリングに関する違反事例	—	—
417-3	マーケティング・コミュニケーションに関する違反事例	—	—

GRI418：顧客プライバシー2016

GRIスタンダード	開示事項	掲載箇所	掲載ページ
418-1	顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立	ESG Data Book 2026 > 法令の遵守状況	56 🔗

SASB対照表 住宅建築業 (Home Builders)

土地利用及び生態学的影響			
指標	単位	コード	内容
再開発地で引き渡された (1) 区画数、および (2) 住宅数	件数	IF-HB-160a.1	—
ベースライン水ストレスが高い地域または非常に高い地域で引き渡された (1) 区画数、および (2) 住宅数	件数	IF-HB-160a.2	—
環境規制に関連する法的手続の結果としての金銭的損失の総額	報告通貨	IF-HB-160a.3	ESG Fact Book 2026 P.5 温室効果ガスに関する法規制などの重要な違反 (刑罰、行政罰、行政指導を受けたもの) およびフロン類の重大な漏出の報告件数 2025年度 0件
環境に関する考慮事項を、用地選定、用地設計および用地開発と建設に統合するプロセスについての説明	n/a	IF-HB-160a.4	<ul style="list-style-type: none"> ESG Fact Book 2026 > 生物多様性保全 (P.30-39) ESG Fact Book 2026 > TNFD (自然関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示(P.40-54) ESG Fact Book 2026 > 都市のブラウンフィールドの再開発に関するエビデンス(P.66)

労働者の安全衛生			
指標	単位	コード	内容
(1) (a) 正社員および (b) 契約社員の総記録災害度数率 (TRIR)、(2) 死亡率	レート	IF-HB-320a.1	<ul style="list-style-type: none"> ESG Fact Book 2026 > 労働安全衛生 > 労働災害発生状況 > 休業災害度数率・死亡者数 (P.144-145) ESG Fact Book 2026 > 労働安全衛生 > 労働災害発生状況 > 施工現場における労働災害発生状況と対応 (P.145) ESG Data Book 2026 > 労働安全衛生 > 部門毎の休業災害度数率 / 業務上疾病度数率、死亡者数(P.49)

資源効率的な設計			
指標	単位	コード	内容
(1) 認証されたHERS®インデックススコアを取得した住宅数、および (2) 平均スコア	件数、指数	IF-HB-410a.1	<ul style="list-style-type: none"> ESG Fact Book 2026 > 環境 > 脱炭素社会への貢献 > 戸建住宅「グリーンファーストゼロ」によるZEHの推進 (P.7) 発売を開始した2013年度からの累積棟数は95,776棟となりました (2026年3月末時点) ESG Data Book 2026 > 脱炭素社会への貢献 > 図1. 戸建住宅ZEHの進捗状況(P.4)
WaterSense®の仕様に認定された設備済み水道設備の割合	%	IF-HB-410a.2	—
第三者のマルチ属性グリーンビルディング基準に認定された、引き渡された住宅の数	件数	IF-HB-410a.3	<ul style="list-style-type: none"> ESG Fact Book 2026 > グリーン認証ビルディングのエビデンスおよび比率 (P.20)
住宅の設計に資源効率を組み込むことに関するリスクと機会、およびベネフィットを顧客に伝える方法の説明	n/a	IF-HB-410a.4	<ul style="list-style-type: none"> ESG Fact Book 2026 > 環境マネジメント(P.3-6) ESG Fact Book 2026 > 脱炭素社会への貢献(P.7-21) ESG Fact Book 2026 > 生物多様性保全(P.30-39) ESG Fact Book 2026 > TNFD (自然関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示(P.40-54) ESG Fact Book 2026 > サークュラーエコノミーに向けた取り組み (P.55-61) ESG Fact Book 2026 > 水セキュリティ(P.67-70)

SASB対照表 住宅建築業 (Home Builders)

気候変動への適応			
指標	単位	コード	内容
100年洪水地帯にある区画の数	件数	IF-HB-420a.1	—
気候変動リスクエクスポージャー分析、システマティックなポートフォリオエクスポージャーの程度、およびリスクを軽減するための戦略の説明	n/a	IF-HB-420a.2	<ul style="list-style-type: none"> ESG Fact Book 2026 >気候関連開示（「TCFD提言」に沿った情報開示及び各国法令に基づく情報開示への対応）(P.22-29)

アクティビティメトリクス			
指標	単位	コード	内容
管理区画数	件数	IF-HB-000.A	<ul style="list-style-type: none"> Financial Factbook Fiscal Year 2025 積水ハウス不動産借り上げ入居率・管理室数(P.25) 2025年度 723,808戸
引き渡された住宅の数	件数	IF-HB-000.B	<ul style="list-style-type: none"> Financial Factbook Fiscal Year 2025 当社住宅累積建築戸数 (P.22) 2025年度 国内 2,678,857戸、海外 70,282戸
稼働している販売コミュニティの数	件数	IF-HB-000.C	—

TCFD提言の推奨開示

提言	推奨開示	内容
ガバナンス 気候関連のリスクと機会に関する組織のガバナンスを開示する。	a) 気候関連のリスクと機会に関する取締役会の監督について記述する。	<ul style="list-style-type: none"> ESG Fact Book 2026 > 環境マネジメント(P.3-6) ESG Fact Book 2026 > 気候関連開示 (「TCFD提言」に沿った情報開示及び各国法令に基づく情報開示への対応) > リスク管理(P.27)
	b) 気候関連のリスクと機会の評価とマネジメントにおける経営陣の役割を記述する。	<ul style="list-style-type: none"> ESG Fact Book 2026 > 環境マネジメント(P.3-6) ESG Fact Book 2026 > 気候関連開示 (「TCFD提言」に沿った情報開示及び各国法令に基づく情報開示への対応) > リスク管理(P.27)
戦略 気候関連のリスクと機会が組織の事業、戦略、財務計画に及ぼす実際の影響と潜在的な影響について、その情報が重要(マテリアル)な場合は、開示する。	a) 組織が特定した、短期・中期・長期の気候関連のリスクと機会を記述する。	<ul style="list-style-type: none"> ESG Fact Book 2026 > 脱炭素社会への貢献(P.7-21) ESG Fact Book 2026 > 気候関連開示 (「TCFD提言」に沿った情報開示及び各国法令に基づく情報開示への対応) > リスク管理(P.27) ESG Fact Book 2026 > ガバナンス > 指標と進捗 (P.159-160)
	b) 気候関連のリスクと機会が組織の事業、戦略、財務計画に及ぼす影響を記述する。	<ul style="list-style-type: none"> ESG Fact Book 2026 > 気候関連開示 (「TCFD提言」に沿った情報開示及び各国法令に基づく情報開示への対応) (P.22-29)
	c) 2° C以下のシナリオを含む異なる気候関連のシナリオを考慮して、組織戦略のレジリエンスを記述する。	<ul style="list-style-type: none"> ESG Fact Book 2026 > 気候関連開示 (「TCFD提言」に沿った情報開示及び各国法令に基づく情報開示への対応) (P.22-29)
リスクマネジメント 組織がどのように気候関連リスクを特定し、評価し、マネジメントするかを開示する。	a) 気候関連リスクを特定し、評価するための組織のプロセスを記述する。	<ul style="list-style-type: none"> ESG Fact Book 2026 > 脱炭素社会への貢献 > 資材・原材料調達段階のCO₂排出削減 (P.16) ESG Fact Book 2026 > 気候関連開示 (「TCFD提言」に沿った情報開示及び各国法令に基づく情報開示への対応) > ガバナンス (P.22) ESG Fact Book 2026 > 気候関連開示 (「TCFD提言」に沿った情報開示及び各国法令に基づく情報開示への対応) > リスク管理(P.27)
	b) 気候関連リスクをマネジメントするための組織のプロセスを記述する。	<ul style="list-style-type: none"> ESG Fact Book 2026 > 気候関連開示 (「TCFD提言」に沿った情報開示及び各国法令に基づく情報開示への対応) ガバナンス(P.22) ESG Fact Book 2026 > 気候関連開示 (「TCFD提言」に沿った情報開示及び各国法令に基づく情報開示への対応) > リスク管理(P.27)
	c) 気候関連リスクを特定し、評価し、マネジメントするプロセスが、組織の全体的なリスクマネジメントにどのように統合されているかを記述する。	<ul style="list-style-type: none"> ESG Fact Book 2026 > 気候関連開示 (「TCFD提言」に沿った情報開示及び各国法令に基づく情報開示への対応) > ガバナンス (P.22) ESG Fact Book 2026 > 気候関連開示 (「TCFD提言」に沿った情報開示及び各国法令に基づく情報開示への対応) > リスク管理(P.27)
指標と目標 その情報が重要(マテリアル)な場合、気候関連のリスクと機会を評価し、マネジメントするために使用される指標と目標を開示する。	a) 組織が自らの戦略とリスクマネジメントに即して、気候関連のリスクと機会の評価に使用する指標を開示する。	<ul style="list-style-type: none"> ESG Fact Book 2026 > 気候関連開示 (「TCFD提言」に沿った情報開示及び各国法令に基づく情報開示への対応) > 指標及び目標 (P.28) ESG Data Book 2026 > 脱炭素社会への貢献 (P.3-18) ESG Data Book 2026 > マテリアリティに紐づくKPI > 持続可能な社会の実現 (P.62-64)
	b) スコープ1、スコープ2、該当する場合はスコープ3のGHG排出量、および関連するリスクを開示する。	<ul style="list-style-type: none"> ESG Fact Book 2026 > 気候関連開示 (「TCFD提言」に沿った情報開示及び各国法令に基づく情報開示への対応) > 積水ハウスグループの今後の課題 (P.29) ESG Data Book 2026 > バリューチェーン温室効果ガス (GHG) 排出状況 (P.11-16)
	c) 気候関連のリスクと機会をマネジメントするために組織が使用する目標、およびその目標に対するパフォーマンスを記述する。	<ul style="list-style-type: none"> ESG Fact Book 2026 > 気候関連開示 (「TCFD提言」に沿った情報開示及び各国法令に基づく情報開示への対応) > 指標及び目標 (P.28) ESG Fact Book 2026 > 気候関連開示 (「TCFD提言」に沿った情報開示及び各国法令に基づく情報開示への対応) > 積水ハウスグループの今後の課題 (P.29) ESG Data Book 2026 > バリューチェーン温室効果ガス (GHG) 排出状況 (P.11-16)